



山笑う4月から、風薫る5月となりました。新年度が始まって一ヶ月あまり。木々の若葉のように、子ども達も元気いっぱい一歩一歩、着実に学びと成長を積み重ねています。

さて、今年度の本校の教育目標については、第2号でお知らせしていましたが、今回もう少し詳しく「目指す学校像」「目指す子ども像」について、お知らせいたします。(裏面もご覧ください。)

教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

目指す学校像

美しい学校

◎みがき、みがき合う美しい環境の中で、
『豊かな心』・『確かな学力』・『たくましい体』を育てます。

◇言葉をみがき、心をみがきます。

・美しさ、温かさ、感性のある言葉づかい・読書活動の推進による豊かな言葉・心づくり

◇認め合い、高め合うことで、学級・学校をみがきます。

◇基礎・基本(漢字・計算・暗唱)の徹底で、頭と心を鍛え、みがきます。

◇一輪車、シャトルラン、外遊びで、粘り強い体力・耐力をみがきます。

◇自分たちで、環境をみがきます。(靴並べ・後始末・神小清掃・地域ごみゼロ運動)

◇美しく、安全・安心な校舎内外の環境づくり

◇学びにつながる掲示物による環境づくり



節度ある学校

◎温かさ、優しさと厳しさのある人間関係の中で、
がまん強く、最後まで努力する子どもを育てます。

◇「早寝、早起き、朝ごはん」

基本的生活習慣の定着と確立を図ります。

◇「笑顔であいさつ 元気な返事」

礼儀正しく、思いやりのある子どもを育てます。

◇「姿勢、返事、忘れ物ゼロ」

学習規律、学習習慣の確立を図ります。

◇「逃げない、投げない、あきらめない」

粘り強い心と体の耐力・体力を育てます。



活気ある学校

◎子どもにとって、『楽しい学校』・『自分の居場所のある学校』
『学ぶ喜びのある活気あふれる学校』を目指します。

◇「意欲を持って、トライ＆チャレンジ」

信じて、認めて、ほめて、伸ばして、進んで学ぶ主体性・自立性を育てます。

◇「指導方法の工夫・改善」

わかる、できるが実感できる授業づくりに努めます。

◇「関わろう、多くの人・もの・こと」

豊かな自然体験・社会体験で、新たな自分発見。生きることの素晴らしさを実感させます。

目指す児童像

心やさしい子ども

- 笑顔で自分からあいさつし、心を開くことができる
- すべてのものに感謝し、命を大切にできる
- 相手の立場や気持ちを考えて行動できる
- 差別をしないで、相手の良さに気づくことができる
- 美しいものに感動することができる



進んで学ぶ子ども

- 自分で課題を見つけ、自分の考えや五感を働かせて解決できる
- 相手の話を集中して聞くことができる
- 自分の考えを豊かに表現できる
- 自分なりの見方・考え方・アイデアを創り出すことができる
- 進んで運動し、健康・安全に注意して行動できる

輝く 神小っ子

最後まで努力する子ども

- 明るく元気に活動できる
- 集中して取り組むことができる
- あきらめず、物事にねばり強く取り組むことができる
- 決まりやモラルを守って行動できる
- 継続して努力することができる

14名の子ども達の健やかな成長のため、「小さな学校 大きな人間づくり」という方針の下、以上のような考え・方針で、教育活動を進めてまいります。

P T A総会の折に、申しましたように「大きな人間づくり」という高い高い山をつくりあげるためには、広くしっかりとした裾野が必要です。

様々な学習や、様々な人や物、事柄とのかかわりの中で得られる知恵や技術、体験や経験の一つ一つが、その人の人間づくりの土台となる裾野を広くし、高くしていく事につながります。その全てが、子ども達の豊かな心・確かな学力・健康でたくましい体を育てることに繋がっているのです。

学校で経験し学ぶ様々なこと、家庭や地域で経験する様々なこと、それらに何一つ無駄なものはないということでしょう。そのために、学校では、一つ一つの教育活動に、丁寧に取り組んでまいります。

また、人づくりの裾野づくり、土台づくりは、決して私たち教員だけ、学校の力だけではできません。保護者の方、地域の方々の力をお借りし、それぞれの立場で、それぞれの役割を果たし、互いに協力していく必要があると考えています。どうぞ、地域の宝である大切な子ども達の健やかな成長のため、皆様方の知恵や技術、お力をお貸しください。また、学校もできる限り地域への貢献をしていきたいと考えます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

